

デューデリジェンス

Due Diligence

株式会社 KPMG FAS

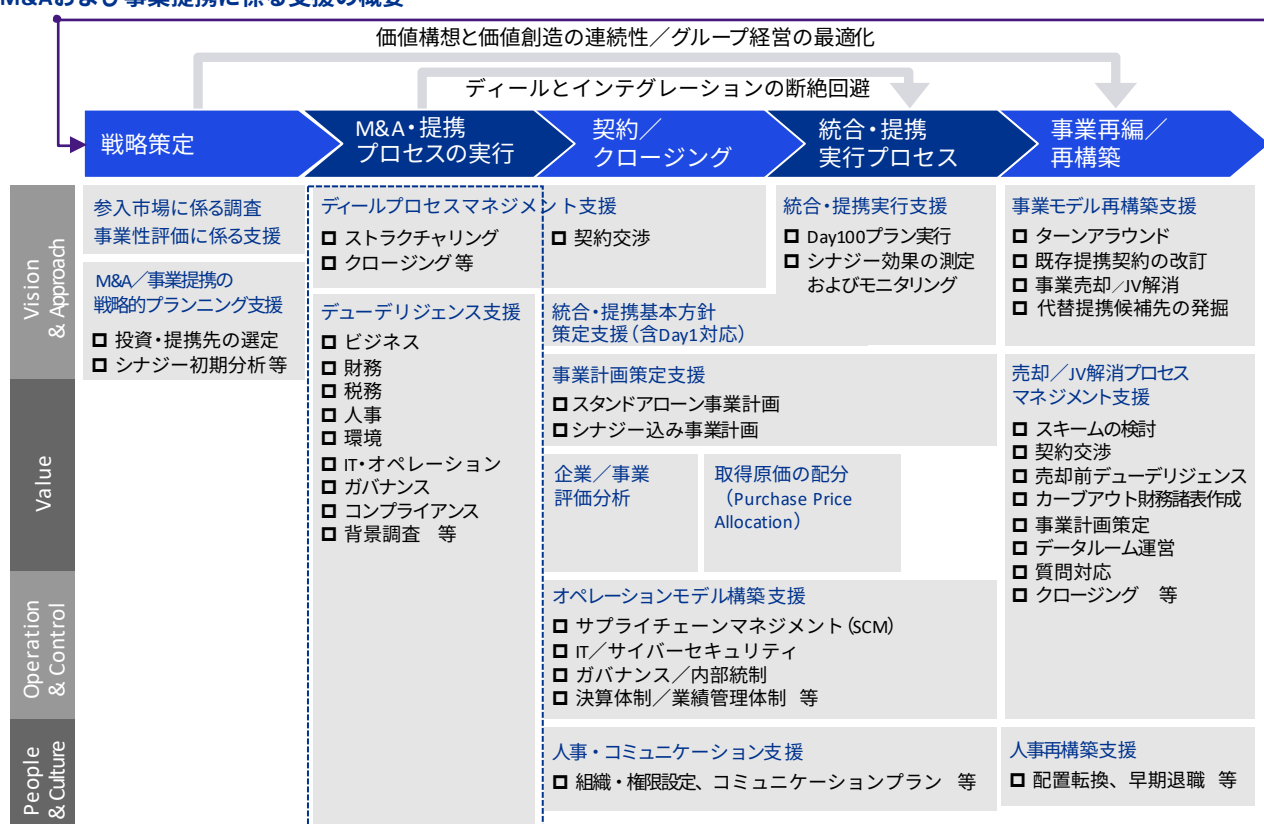


M&A取引前のデューデリジェンスは、ターゲットの現状を直接的に把握できる貴重な機会です。KPMGはその豊富な経験と知見に基づき、幅広い視点から、クライアントの案件評価と投資意思決定を強力にサポートします。

変化する経営環境の中で、M&Aは経営手段の1つとして定着しています。今日、企業が検討・実行するM&Aの目的は多様で、その規模、国籍、形態、各当事者の動機もさまざまであるとともに、その中に隠れている機会・リスクも多様化しています。かつてデューデリジェンスは、ターゲットの資産・負債と事業の正常収益力の状況を把握し、事業価値にかかる判断に資するという目的を中心としていました。しかしながら、M&Aの多様化に対応して、デューデリジェンスの範囲や内容を柔軟に変化させて、個別ケースに適合したものとして実施することが重要となってきました。

KPMGは、企業のM&Aを含む価値創造プロセス全体を継続してサポートする観点から、支援体制を整備しております。その中で、M&Aの検討・実行フェーズにおける重要ステップであるデューデリジェンスの実施に当たっても、各分野のソリューションを、個別案件の性質に応じて適切な深度で組み合わせ、カスタマイズした調査分析アプローチを策定、実行します。その上で、クライアント・ニーズに焦点を当て、PMまでも視野に入れたソリューションをご提供します。また、その際には、必要性に応じて世界各国における高い知見を有したプロフェッショナルを集めた適切なチームアップを行い、クライアントの成功を強力に支援します。

M&Aおよび事業提携に係る支援の概要



財務デューデリジェンス

財務デューデリジェンスでは、ターゲットの業績ならびに財務状況の実態を調査し、主に以下の事項について現状把握を行います。

- 一時的な損益の影響を排除した正常収益力、過去・直近業績と将来事業計画の整合性
- 事業運営に必要な運転資本の水準とキャッシュフローの状況
- 過去の設備投資の傾向と今後の計画ならびに必要性
- 重要な資産の毀損状況、簿外債務、偶発債務の状況
- スタンドアローンイシューの状況

上記の調査結果を基に、買い手企業は次のような観点から案件を評価し、意思決定を行うことができます。

- 売り手企業が提示する将来の事業計画の妥当性の検討とこれに基づく適正な買収価格
- 売買契約書に明記すべき前提条件、補償条項、価格調整条項
- PMI・取引実行後の事業統合に当たって対応すべき事項

税務デューデリジェンス

税務デューデリジェンスでは、ターゲットの関係会社・関連当事者間取引の状況や過去の事業再編の状況、あるいは、非経常損益の状況を把握し、これらに対する税務処理を理解することにより、買収によって買い手企業が引き継ぐ可能性のある潜在的税務リスクについて調査を行います。また、買い手企業の立場の税務的・経済的観点から最適なM&Aストラクチャーを選択するためのストラクチャリングアドバイスも、ご依頼に応じて並行して提供します。

ビジネスデューデリジェンス

ビジネスデューデリジェンスでは、主に以下の事項について現状把握、検討を行います。

- 外部環境分析および内部環境分析
- 統合後の価値創出プラン（戦略オプション）の策定
- 統合によるシナジー、ディスシナジーの定量分析
- ターゲット企業の事業計画と前提条件の分析ならびに修正事業計画の策定

買い手企業は、買収後に実現可能なシナジーについて十分な検討を行い、これを反映した統合事業計画を策定したうえで買収価格の上限を設定し、かつその計画をPMIにおける対応・施策に反映する必要があります。

ITオペレーションデューデリジェンス

ITオペレーションデューデリジェンスの詳細につきましては、別紙「ITディールアドバイザー」をご参照ください。

その他のデューデリジェンス

個別案件ごとの必要性の程度に応じて、前述以外の分野に関するデューデリジェンスを含めてソリューションをご提供することが可能です。（人事、環境、ガバナンス、コンプライアンス、マネジメント等の背景調査）

Post-Signing “M&A Risk Diagnostics” 買収後のリスク診断支援

売買契約書締結前後の開示情報の量・質が変化する局面を踏まえて、M&A実行に伴うリスクを早期に発見しコントロールしていくためのソリューションを提供します。これにより、対象事業のリスクを適切・適時に検出できず、あるいは検出済みのリスクを放置したことにより、M&A実行後にリスクが顕在化して失敗に至ることを回避します。

詳細につきましては、別紙「Post-Signing “M&A Risk Diagnostics” 買収後のリスク診断支援」をご参照ください。

本リーフレットで紹介するサービスは、公認会計士法、独立性規則及び利益相反等の観点から、提供できる企業や提供できる業務の範囲等に一定の制限がかかる場合があります。詳しくは株式会社 KPMG FASまでお問い合わせください。

株式会社 KPMG FAS

T: 03-3548-5770
E: fasmktg@jp.kpmg.com
kpmg.com/jp/fas

ここに記載されている情報はあくまで一般的なものであり、特定の個人や組織が置かれている状況に対応するものではありません。私たちは、的確な情報をタイムリーに提供しよう努めておりますが、情報を受け取られた時点及びそれ以降においての正確さは保証の限りではありません。何らかの行動を取られる場合は、ここにある情報のみを根拠とせず、プロフェッショナルが特定の状況を綿密に調査した上で提案する適切なアドバイスをもとにご判断ください。

© 2023 KPMG FAS Co., Ltd., a company established under the Japan Companies Act and a member firm of the KPMG global organization of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved. 23-5002

The KPMG name and logo are trademarks used under license by the independent member firms of the KPMG global organization.